

令和2年7月8日

荒川区立町屋文化センターを利用される皆様へ

新型コロナウイルス感染症については、未だに都内では一定の感染者が発生している状況です。そのため当面の間、施設利用の際には以下の事項をお守りください。皆様にはご不便をおかけいたしますが、ご理解・ご協力をお願い申し上げます。

利用制限

施設の利用制限を7月10日(金)から緩和します。

※ 感染拡大の状況によって変更する場合がありますので、ご了承ください。

	7月9日(木)まで	7月10日(金)以降
利用できる	○会議、利用者同士が接触しない運動・ダンス等	○会議、運動・ダンス、歌・合唱、管楽器演奏等
利用できない	○利用者同士が接触する運動・ダンスでの利用はできません。 ○歌・合唱、管楽器演奏等での利用は(1名でも)できません。	—

利用定員

各室に利用人数の上限を設定します。**上限を超える人数で利用することはできません。**人数の上限を超えた場合は、当日であっても利用をお断りいたします。

種別	7月9日(木)まで		7月10日(金)以降		種別	7月9日(木)まで		7月10日(金)以降	
	会議等	運動・歌 管楽器等	会議等	運動・歌 管楽器等		会議等	運動・歌 管楽器等	会議等	運動・歌 管楽器等
多目的ホール	47名	24名	56名	28名	第2会議室	16名	8名	19名	9名
音楽練習室	15名	8名	18名	9名	第3会議室	17名	9名	20名	10名
第1会議室	16名	8名	19名	9名	第4会議室	18名	9名	21名	10名

入館の制限

- 施設利用の代表者は、**利用される方全員に対して、入館前(自宅出発時)の検温を徹底するとともに、発熱(平熱比1度超過が目安)、息苦しさ(呼吸困難)、強いだるさ、軽度であっても咳・咽頭痛等の症状がある方は利用できない旨を伝えてください。**
- 感染が拡大している国・地域への訪問歴がある方も利用できません。
- 体調に関わらず、必ず**マスクを着用してから入館**してください。

名簿の作成・保管

- 代表者は、受付でお渡しする「**荒川区立町屋文化センター利用者名簿(利用者保管用)**」を作成し、**利用の日から2週間保管**してください。

- 新型コロナウイルス感染症の発生に伴い、保健所等の医療機関から感染経路特定や濃厚接触者の確認のため、名簿の提供を求められた場合は、速やかに情報提供をお願いします。
- 個人情報となりますので、名簿の保管・管理には最大限注意し、**2週間が経過した後は速やかな廃棄をお願いします。**

利用時の注意事項(利用者全員)

- 施設内では**必ずマスクを着用**してください。
- マスクを着用している場合でも、**利用者同士の接触や、近距離での対面は控えるようにしてください(目安となる間隔は概ね2m です。最低でも1m程度は確保してください)。**
- 入室前後は手洗い、手指の消毒等を行ってください。
- 利用者同士の物品(文房具等)の共用は極力控えてください。
- ごみ箱は当面の間、設置しません。**ごみは各自でお持ち帰りください。**また、ウォータークーラーも使用することができません。
- 密集状態を避けるため、**椅子・机は各室の定員に応じた数量を事前に配置**しています。そのため当面の間、**椅子・机の追加については対応いたしません。**

【机・椅子の利用の上限(7月10日～)】

種別	机	椅子	種別	机	椅子
多目的ホール	応相談	56脚	第2会議室	13台	19脚
音楽練習室	11台	18脚	第3会議室	16台	20脚
第1会議室	13台	19脚	第4会議室	18台	21脚

- ※ **椅子の脚数は、椅子だけを並べて利用する場合の上限(=定員)です。机は原則、講義(教室)形式で使用し、「机1台1名掛け」や「2人掛け1人掛け」を交互に配置する**等ソーシャルディスタンスの確保をお願いします。

歌・合唱・管楽器演奏・茶道等の注意事項

- 歌・合唱等の**発声練習を伴う活動はマスク着用の上、利用者同士が距離をとり(目安は前後2m左右1mです。最低でも1m程度は確保してください)、対面せずに行ってください。**また、座っている人・立っている人の混在も控えて下さい。
- 管楽器演奏も、利用者同士が適度な距離をとり、対面せずに行ってください。**水抜きの際は水分が飛び散らないよう徹底**してください。また、**演奏をしていない時間は必ずマスクの着用**をお願いします。
- **茶道具(茶器・茶碗・菓子器・茶杓・茶巾・茶筌・水屋布巾・手ぬぐい等)の共用は避けてください。**自服を基本として、**濃茶の飲み回しは避けてください。**
- ダンス等の**運動は、利用者同士が距離をとり、マスクを着用**して行ってください。**練習・指導で他者と接触する場合は手袋も着用**してください。

利用時の注意事項(講師の方等)

- 当面の間、室内を巡回する指導は、利用者同士の接触の観点から極力控え、可能な限り**講義(教室)形式での指導**をお願いします。